

みやけの風

第 19 号

平成 13 年 (2001) 2 月 17 日 (土) 発行
 発行：三宅島災害・東京ボランティア支援センター
 発行責任者：上原 泰男
 東京都新宿区神楽河岸1-1 セントラルプラザ 10階
 東京ボランティア・市民活動センター気付
 TEL:03-3260-7573 FAX:03-5229-1646

沈丁花の蕾がそろそろ咲こうか、いやまだまだと迷っているようです。未だに激しく吹き上がる火山ガス、山麓に流れる硫酸の霧。目にする映像は決して楽しいものではないけれど、目をそむけずに、しかし絶望せずに。今は力を蓄えるとき、春は確かにやってくるのです。

みんなの声

(1) 街頭募金活動に参加して

「みやけの風」に“インド/エルサルバドル救援活動支援のために街頭募金を行います”ということで、三宅島の人たちにも参加の呼びかけがありました。義務感みたいなものが頭の片隅を横切り、その次に消極的な私にはとても出来ないなという気持ちも働き、どうしようかと迷っているうちに初日がきてしまいました。

その日の夜、親しくしている人に電話したら、「今日新宿の街頭募金に行ってきたよ」といわれ、頭を太い棒で殴られたような気がしました。私より年長なのに凄いなと思い、自分の考えの狭さが恥ずかしく、よし明日は有楽町マリオン前に行き募金活動をやろ、という気持ちがふつふつと湧いてきました。

当日、電車の中で、「恥ずかしがっては駄

目、大きな声で」と自分に言い聞かせ、いざ出陣。活動は車の音や雑踏の激しい中での呼びかけなので、かなりのエネルギーを消耗します。私の声などは雑踏に掻き消されてしまうし、体を動かしていないので寒さで頭は痛くなります。声を掛けながら道行く人にチラシを渡すのですが、受け取ってくれる人は少ないのです。でも、3時間も続けていると渡すタイミングなどが少しずつ分かってきます。

無関心な人の多い中で、東京災害ボランティアネットワークの方々、阿古会の皆さんには本当に頭が下がります。人と人とのふれあいの大切さや背伸びせず自分の物差しで生きていくこと、出来ることがあったらまず行動を起こすことなどなど私自身良い勉強になりました。ありがとうございました。
 (窪寺 竹子)

》》》 三宅村役場より 》》》 **パソコン講習会の開催「インターネット・電子メールの活用まで」**

「三宅島民情報ネットワークの構築」に向けて、初心者の方でもお気軽にご参加ください。

開催日時：平成13年2月24日(土)、25日(日) 10:00～16:00(両日とも)
 会場：東京都総合技術教育センター 6階 608 情報研修室
 交通：JR総武線・都営地下鉄三田線「水道橋駅」下車 徒歩2分
 営団地下鉄丸の内線・南北線「後樂園駅」下車 徒歩10分
 内容：パソコン講習会「インターネット・電子メールの活用まで」
 申し込み先：三宅村新宿総合事務所 担当 法土・塚田
 電話 03 - 5321 - 1111 (内線 45 - 641・45 - 611)

両日とも同じ内容の講習会です。申し込みの際にはどちらか希望日をお申し出下さい。
締め切り2月22日(木)、各日とも定員20名です(先着順)。

「みやけの風」へのご意見・ご要望を、三宅島支援東京センターまでお聞かせください。

(2) 第7回三宅島島民連絡会会議に出席して「久しぶり！元気？」飛び交う会話、お互いに触れ合っては懐かしさを表しあう。出席するたびに新メンバーも増え、会議室はびっしり。ともにふるさと三宅島を脱出、今日に辿り着くまでの様々な苦労を共有するお仲間、理解者。話はお互いの廻り近所安否確認、近況の情報交換、会議前後のすばいやりとり、暮れなずむ時間を気にしての別れ、「またね、元気でね！」の挨拶にも思いがこもる。

各地で三宅島会もだいぶん立ち上がり、様々な報告や報告書に触れるたびに三宅島の人々を支えようとしてくださる多くの方たちのご配慮に感謝の思いで一杯になる。第2回の島民集会も4月15日ということに決まりました。今年2月に入って三宅島には2度の大雨警報、被害拡大を気にかけて帰島のメドの立たない不安な気持ちは誰しも持ちつつ、各々の地域に溶け込むため賢明に頑張っている姿に心打たれ、私自身への大きな励みになりました。今後この島民連絡会を、組織としてより確かなたくましいものに育て上げ、行政に対しても内容のある情報を求められるようになっていければいいと強く感じました。

(足立に避難者の三宅会副代表 鎌川 文子)

センターからのお知らせ

訂正のお願い

前号「みやけの風18号」の耳よりイベント情報でお伝えいたしました、「ボウリングに御招待して励ます会」についての記事に誤りがございました。

申込先の桐ヶ丘三宅島ボランティア会の電話番号は以下のとおりです

誤：03-3905-3313

正：03-3905-3009

ここに、訂正してお詫び申し上げます。お間違えのなきようご注意くださいませ。

村役場からのお知らせ

三宅島被災者支援チャリティーコンサートへ三宅の島民の方を無料ご招待

愉しくクラシック「モーツァルトの手紙」

日 時：2001年3月2日(金)

17:00～ 懇親会(メロリアンホテル)

19:00～ コンサート

会 場：東京芸術劇場(池袋西口徒歩5分)

出 演：(語り)中村メイコ

(演奏)アマデウスアンサンブル東京

入 場：無料(事前にお申込みください)

お申込先：ビックカメラ企画部

電 話：03 - 3987 - 8855

》》》 三宅村商工会より 》》》

三宅島商工業者の復興にかかるシンポジウム「MYLAND三宅島」開催について

三宅村商工会では、不安な避難生活の中での三宅島商工業者の現在の悩みと、今後、商工業活動の再開へ一致団結し、いかに立ち向かっていくかなどを、雲仙普賢岳・北海道有珠山で被災に会われた方々の生の声とともに、パネラーのみならず参加者皆様のご意見もうかがい、全員参加で考えるシンポジウムを開催いたします。三宅島を愛する方ならどなたでもご参加いただけます。

日 時：2001年2月24日(土) 15:00～18:15(シンポジウム)、18:15～(懇親会)

場 所：国立オリンピック記念青少年総合センター 国際会議場・レセプションホール

参 加 費：無料(三宅島民の方には、3000円の商品券をご用意)

参加方法：名前、住所、年齢、電話、職業(具体的に)、意見を記入の上、FAXまたは郵送で東京都商工会連合会まで

〒190-0022東京都立川市錦町2-2-32 多摩中小企業会館

TEL:042-525-6821 FAX:042-525-0899

担 当：広域指導センター室 村野・岩崎